

北広島商工会だより

平成25年9月1日号
第76号

会員の状況
(部会の重複加入あり)

会員	728名 (+6、-8)
商業	446名 (+4、-6)
工業	337名 (+2、-2)
青年	42名 (+1、-0)
女性	55名 (+0、-0)

発行 北広島商工会事務局
責任者 事務局長 高田 信夫
〒061-1121
北広島市中央5-7-2
TEL 011-373-3333
FAX 011-373-3212
shokokai@kitahironavi.or.jp
http://www.kitahironavi.or.jp

★商工会だよりへの御社PR掲載、あるいはパンフレット・チラシ同封のご希望がありましたら、お気軽にお問い合わせください。(会員相互PR事業)

◆新規高等学校卒業者の雇用要請について

去る8月28日に神姿子石狩振興局長、成田直彦石狩教育局長をはじめ関係者の方々が当商工会を訪れ、高校および特別支援学校の新規卒業者の雇用等についての要請がありました。

石狩管内の高校及び特別支援学校の就職状況は厳しい状況にあり、9月16日(月)から新規高卒者の就職選考が解禁となるこの時期を、各企業の将来を担う優秀な人材を確保できるチャンスととらえ、若者が一人でも多く管内に就職できるよう要請を受けました。

会員企業の皆様方におかれましては、求人票の提出と新規卒業者に対する雇用拡大について、ご協力をお願いいたします。



要 請 書 (概要)

日頃から、若年者の雇用対策につきましては、特段の御理解と御協力を賜り、心から御礼申し上げます。さて、今春の管内の新規高等学校卒業者の就職決定率は、昨年同期を9ポイント上回る86.7%となりましたが、全国及び全道平均までは達せず、就職を希望しながら未決定のまま卒業した生徒が約250人に達するなど、厳しい状況でありました。こうしたことから、石狩振興局並び

に石狩教育局といたしましては、北海道高等学校長協会石狩支部並びに北海道特別支援学校長協会石狩支部との連携のもと、一人でも多くの生徒が就職できるように、雇用の場の確保に取り組んでいるところであります。

つきましては、傘下企業等に対しまして、新規高等学校卒業者の採用枠の積極的な確保・拡大に向けての働きかけをしていただくなど、一層の御配慮を賜りますようお願い申し上げます。

なお、障害のある生徒が通う特別支援学校高等部におきましても、生徒の就労先の確保等が緊要な課題となっておりますことから、「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づき、障害のある生徒の雇用促進についても特段の御配慮をいただきますようお願い申し上げます。

◆合同親睦の受付締め切りました

商業部会と工業部会の合同企画として、9月29日(日)に実施する『余市・積丹日帰り旅行』は、70名の募集定員でしたが、早々に定員に達したため受付を締め切りましたので、ご了承ください。

11月10日(日)には、例年実施している『日帰り温泉旅行』がありますので、今回残念ながら参加できなかった方は、是非こちらにお申し込みください。なお、詳細につきましては同封の案内をご覧ください。

◆中山久蔵寒地稲作祭 140周年記念事業 ～久蔵祭開催～

明治の開拓期、島松沢で寒地稲作に成功した中山久蔵翁の偉業を称えんとともに、国指定史跡である旧島松駅通所の周知・PRを併せて行うもので、左記のとおり実施されますので、ぜひご参加ください。



- 開催日時 平成25年9月28日(土) 11時～15時
- 開催場所 旧島松駅通所周辺
- 内容 ふるさと太鼓、広島音頭、西部中学校合唱、クイズほか
- 交通 市役所から無料シャトルバスが運行されます

※詳しくは、北広島市の『広報きたひろしま』9月1日号をご覧ください。

◆ゆるキャラグランプリ2013に『きたひろ まいピー』エントリー!!

当商工会で製作したゆるキャラ『きたひろ まいピー』を、ゆるキャラグランプリ2013にエントリーしました。これは、インターネット上でゆる

キャラの人気投票をするもので、2011年には熊本県の「くまモン」、2012年は愛媛県の「バリイさん」がグランプリを受賞し、一躍全国的に有名になりました。



『きたひろ まいピー』は寒地稲作発祥の地の赤毛米をモチーフにし、全国に北広島市をPRすることを目的に製作しました。

今回のエントリーで全国デビューを果たしたので、グランプリに選ばれば北広島市を全国にアピールでき、市のPRはもとより、各企業の営業活動にも大いに役立てていただけたと思います。

◆お楽しみ三角くじ実施します

年末に実施している『お楽しみ三角くじ』を今年も実施します。3回目となる今回は、まいピー賞を新たに追加し、昨年より魅力あるものとなりました。10月1日から参加事業所の募集を行い、12月16日から12月31日まで三角くじを実施します。なお、参加申し込みおよび実施要領については、後日送付します。

◆商工会費 第2期分の納期限のお知らせ

商工会費は6月、9月、12月の3回に分けて納入いただいております。第2期分の納期限は、9月20日です。口座振替をご利用の事業所は同日に振替となりますので、金融機関の前営業日までに預金残高をご確認ください。まだ振替納付をご利用されていない方は、簡単な手続きでご利用になれ

ますので、事務局までご連絡ください。

◆第2期労働保険料等の納期限

当事務組合への納期限は、9月30日です。口座振替をご利用の事業所は同日に振替となりますので、金融機関の前営業日までに預金残高をご確認ください。なお、納入通知書は8月28日に発送済みです。

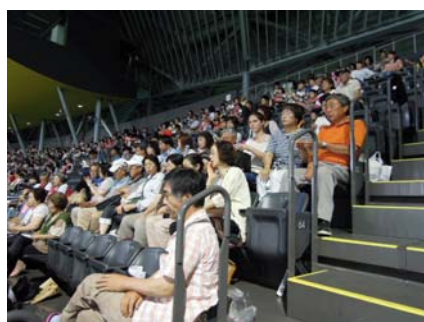
◆法務局からのお知らせ

法務局では、お客さまの待ち時間を少なくし、より効率的な行政サービスを提供できるよう、登記申請書類の作成や必要書類の説明などのご相談について、予約制を取らせていただいております。お手数ですが、お近くの法務局に書類を持参する際に、お越しになる日時を予約してください。

新会員紹介

- 〈商業部会〉
 - 北広島乗馬クラブ 城 慶司 様
 - ほっともつと北広島中央店 吉田 秀之 様
 - 荒井養蜂場(株) 荒井 清隆 様
 - ナカムラ 大曲南ヶ丘3-1-2 中村 幸次 様
 - 西本印刷 西本 智津子 様
 - (株)ティーズガーデン 鈴木 卓矢 様
- 〈工業部会〉
 - 西本印刷 西本 智津子 様
 - (株)ティーズガーデン 鈴木 卓矢 様

◆親睦事業野球観戦



恒例となった部会親睦事業の野球観戦を7月14日、36名の参加で実施しました。

今回の対戦相手はロッテ。それまで連敗していたファイターズは1回、稲葉の先制タイムリーで1点を先取した後、3回に小谷野の満塁ホームランで4点を追加。5回ロッテに2点を返されるも、7回代打の大谷がホームランを打ち、2点を追加して7対2で久々の勝利を納めました。

また、当日の札幌ドームのオープントラスでは12日、15日の日程で『第4回なまらうまいっしょグランプリ』が開催されています。この催しは道内各地の自慢の食を集めて、参加者にグランプリを決めてもらうグルメイベントです。今回は北海道179市町村応援大使企画ともコラボレーションし、応援大使の選手のパネルを掲げ18市町村が自慢のグルメを出店しています。北広島市もシティーセールス事業で試作した「きたひろココロケ」「きたひろ春巻き」「角煮まん」を販売。他店舗にも負けない長蛇の列をつくっていました。

試合終了後の懇親会は市内に戻り菜味亭で焼肉を満喫。勝利の余韻と相まり、次から次へと出されるお肉にお腹を満たし、試合・イベント・懇親会と充実した1日となりました。



◆講師例会「朝顔を植えました」



工業部会では偶数月に幹事会を開催し、この中で年に数回、金融機関や市役所の幹部を招き講師例会を開催しています。今回は、8月21日に札幌信用金庫北広島支店の数瀬栄一支店長に「朝顔を植えました」というテーマで講演いただきました。

数瀬支店長は、他支店で朝顔を植えていることを職員から聞き、当店にも取り入れることを決め、今年6月に全職員が一株ずつ植えたとのことでした。水やりなどの管理もし、この日までに639個の花が咲いたそうです。

札幌信用金庫は、大正10年に山鼻信用組合として創立され、昭和31年8月に北広島支店が誕生し、昭和61年に現在地に移転。現在預金量では旭川信用金庫、帯広信用金庫に次いで道内3位とのことでした。また最近の経済状況として、日銀札幌支店の発表の「回復に向けた動きがみられ始めている」との表現は、拓銀破綻以来初めてのことでしたが、好調といわれている建設業も「人員削減を行ってきた反動もあり得る」などの説明を受けました。

日本の国債が1000兆円（国民一人当たり約792万円）という多額の負債を抱えている中、朝顔は市民の方が少しでも和やかな気持ちになるようにと願いながら、1000個の開花を目指しているそうです。

青年部（部長 東 隆史）

◆第7回チャリティービアガーデン

7回目となるチャリティービアガーデン

デンを7月26、27日芸術文化ホール臨時駐車場で開催しました。2日間とも第1回目の開催以来、初めての降雨に見舞われましたが、それにもかかわらず多くのお客様にお越しいただきました。

今回もJ A道央青年部北広島ブロックと北広島青年会議所に運営協力をいただき、A B Mによるバンド演奏、ふるさと太鼓保存会による演奏を実施しましたが、その他予定したイベントは降雨のため残念ながら中止となりました。

両日実施の抽選会では、2日目、昨年に続いてお笑い芸人モリマンのホルスタインモリ夫をサプライズゲストに招き、雨に負けじと大いに盛り上げていただきました。



後日、売上金から市内の小学1年生全員にチャリティーとして文房具を贈呈する予定です。

◆第35回北広島ふるさと祭り運営協力

8月3、4日に開催された第35回ふるさと祭りでは、例年盆踊り大会部門を当青年部が運営しており、今年も多く参加者・観覧者で賑わいました。

最初に行われた子供盆踊りでは、小さな子供たちも大人たちの踊りを見よう見まねで元気に踊っていました。踊りが終わり参加賞の花火セットを約500名の子供一人一人にプレゼントし大変喜ばれました。

仮装盆踊りでは、参加組数の増加を図るため賞品の改善を図りました。これまで優勝賞金10万円、2位5万円、3位3万円だったものを、優勝賞金5万円と副賞にするとともに、市内飲食店の食



◆道外視察研修で旭川・温根湯へ



7月21日から一泊で、旭川・温根湯方面へ部員14名が参加し、道内視察研修を実施しました。初日は旭川の北の嵐山（旧陶芸の郷）を視察。ここは住宅街に店舗が点在し、一軒家を改装して1階部分を店舗、2階部分が住宅という店舗もありました。住宅街ということで閑静な場所ですが、観光客と思われる方々ともすれ違い、昼食場所は行列ができるほどの混雑ぶりでした。

◆道外視察研修で旭川・温根湯へ

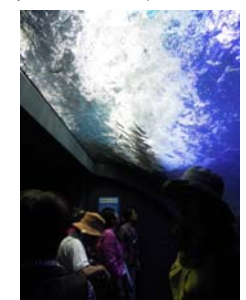
次に、今年7月にプレオープンした大雪・森のガーデンを視察。プレオープンのため、植栽された草木は小さな芽を出したばかりでしたが、「新たな庭を創造する」という過程を見る絶好の機会となりました。草木の間隔も数年先・数十年先を見越して広めに配置され、休憩場所も多めで見学者にも配慮された設計となっており、完成した風景を見るのが楽しみになりました。

更にバスで2時間ほど移動し、温根湯温泉地区にリニューアルした「山の水族館」を見学。小規模にも関わらず旭山動物園のように、魚が自然界で活動している様子を再現し、集客に成功した事例となつています。元々あった施設を少額



予算とアイデアで復活させたことは大変勉強になりました。2日目は、銀河・流星の滝を眺め、美瑛選果（J A美瑛直営）のレストラン「アスペルジュ」で昼食。収穫から調理されるまでの過程が非常に短く、素材を大いに生かした食事内容となっていました。その後、後藤純男美術館で館長から説明を受け、日本画の鑑賞の仕方を教わりました。長距離の視察先となりましたが、それぞれに勉強となった視察研修となりました。

◆第1回金融相談会の開催結果



8月23日、芸術文化ホールにて、花のまちコンクールの受賞式が行われました。輪厚川沿いにコスモス畑を造成し、長年管理してきたことが評価され、当会女性部が功労賞を受賞しました。

例年2回程度開催していましたが、日本政策金融公庫札幌支店国民生活事業担当者による金融相談会を、今年度は定例開催することになり、第1回目を8月9日に実施しました。今回は融資申込事業も含め3事業所の方が相談されました。日本政策金融公庫の資金は当然審査はありますが、北海道や北広島市の制度融資のように保証協会付きとならないため、資金調達力と安全性の向上という観点からも活用していただきたいものです。

この定例相談会は偶数月の10日を基本に開催する予定で、第2回目は10月10日（木）となっております。詳しくは同封の案内チラシをご覧ください。

△調査概要△

調査対象…全国約300商工会の経営指導員
 調査時点…2013年7月末
 調査方法…対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

△産業全体△

◇再び回復基調となった小規模企業景況◇
 7月期の小規模企業景況調査では、産業全体の売上額、採算、資金繰りおよび業況DI（景気動向指数・前年同月比）はいずれも小規模な改善となった。経営指導員から、好転材料としては、①建設業における受注の増加や宿泊関連における利用客の増加などから景気回復の兆しが伺える、②営業用車両の購入など、積極的な設備投資がみられるなどの報告があった。また、金融機関の対応としては、融資姿勢に変化はないとの報告が多かったものの、一部地域で事業計画書の作成を求められるなど、融資姿勢が厳しくなっていると報告もあった。

△製造業△

◇業況に大きな動きはなく、引き続き原材料価格高騰の影響がみられる製造業◇
 製造業は、売上額および採算DIは不変で、資金繰りDIは若干改善したものの、業況DIは不変であった。経営指導員から、好転材料としては、自動車関連や建設機械関連で受注が増加しており好調であるとの報告があった。また、悪化材料としては、①食料品関連で、小麦や野菜などの原材料価格が高騰し、販売価格に転嫁できないため採算が取れない、②機械・金属関連で、受注は増加しているものの、請負単価が安く売上の増加には繋がっていないなどの報告があった。

△建設業△

◇公共工事の発注増・消費税前の駆け込み需要により、引き続き好調な建設業◇
 建設業は、採算DIは大幅な改善、売上額および資金繰りDIは小幅な改善で、業況DIは若干改善した。経営指導員から、好転材料としては、①住宅関連で、引き続き消費税前の駆け込み需要により受注が増加し活況である、②公共工事で、河川工事など土木関連を中心に受注が増加しているなどの報告があった。また、悪化材料としては、建築資材の値上りにより採算が取れないとの報告があった。

△小売業△

◇猛暑等の効果で持ち直した小売業◇
 小売業は、売上額、採算および資金繰りDIは多少改善し、業況DIは小幅な改善となった。経営指導員から、好転材料としては、①暑さの影響により、飲料水やアイス、エアコン、夏物衣料の売上が増加した、②お中元など贈答品の売上が増加したなどの報告があった。また、悪化材料としては、①食料品関連で、野菜の仕入価格が上昇し採算が取れない、②大手チェーン店やコンビニによる宅配サービスとの競争が激しいなどの報告があった。

△サービス業△

◇夏の行楽シーズンを迎え、宿泊業を中心に改善傾向にあるサービス業◇
 サービス業は、売上額、採算および資金繰りDIは多少改善し、業況DIは小幅な改善となった。経営指導員から、好転材料としては、①宿泊関連で、夏休みに入り観光客や合宿による利用客が増加し売上が増加した、②観光関連で、キャンピングカーやマリンスポーツ関連の客足が増加したなどの報告があった。また、悪化材料として、燃料代やビニール袋・洗剤などの材料代が高騰し採算がとれないとの報告があった。

業種	産業全体			製造業			建設業		
	6月	7月	前月比	6月	7月	前月比	6月	7月	前月比
売上額	▲11.3	▲8.6	2.7	▲10.1	▲9.8	0.3	6.1	11.0	4.9
採算	▲20.4	▲18.2	2.2	▲23.9	▲24.1	▲0.2	▲12.3	▲7.0	5.3
資金繰り	▲16.9	▲14.3	2.6	▲17.3	▲16.4	0.9	▲13.3	▲8.5	4.8
業況	▲16.1	▲13.8	2.3	▲17.8	▲17.7	0.1	2.9	4.2	1.3

業種	小売業			サービス業		
	6月	7月	前月比	6月	7月	前月比
売上額	▲23.8	▲20.9	2.9	▲17.2	▲14.8	2.4
採算	▲27.0	▲25.1	1.9	▲18.7	▲16.7	2.0
資金繰り	▲22.0	▲18.8	3.2	▲15.0	▲13.7	1.3
業況	▲28.6	▲24.0	4.6	▲21.0	▲17.6	3.4

注) DI (景気動向指数) は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

◆節電対策

◆商工会館事務室の照明をLED化◆
 当商工会館1階事務室の照明を8月にLEDに交換しました。節電が家庭や企業でも大きく取り上げられています。LEDは照射角が狭いという特性があり、均一な明るさを得られないのは懸念もありましたが、実際に交換してみると予想以上に明るいものでした。今後、節電・節約に取り組んで参ります。

◆無料法律相談会実施中

◆北海道新幹線開業PRロゴマーク、キャッチフレーズの公募について◆
 北海道では、北海道新幹線開業に向けた道民の機運向上を図るためのPRロゴマーク、キャッチフレーズを公募しています。 (担当…竹内、高田)

○公募期間 平成25年8月20日(火)～平成25年10月11日(金)
 ○応募方法 北海道の公式ホームページ内「北海道新幹線のページ」でご確認ください。

○問合せ先 北海道新幹線開業PR会議
 札幌市中央区南2条東3丁目ノヴェロ内
 ☎28116631



平成25年度簿記検定試験(3級)の実施について

全国商工会連合会および北海道商工会連合会では、商工業従事者および商工会関係者等向けに、全国統一の簿記検定試験を実施しています。次のとおり実施されますので、受験を希望される方は、当商工会へご連絡ください。

- 実施日時 平成25年12月6日(金) 13時から15時
- 試験場 北海道商工会連合会研修室 (札幌市中央区北1西7 プレスト1・7 4F)
- 受験資格 商工業従事者、商工会関係者および学生、生徒等受験を希望する者
- 試験級 3級
- 受験料 2,100円(受験料は返還しません)
- 募集期間 10月8日(火)～11月8日(金)
- 申込等 受験を希望される方は、詳細を電話でご確認いただき、試験申込書を窓口等で受け取り、必要事項を記入し受験料を添えて当商工会へお申し込みください。

中小企業販売力強化支援モデル事業 (地域力活用市場獲得等支援事業) 2次募集の公募開始

この事業は、中小企業が国内外へ販路や販路開拓サービスを提供する民間企業等の先進的な取り組みを支援し、取り組み内容を幅広く普及・啓発することで、民間企業のノウハウを活用し、きめ細かい販路開拓支援の基盤を構築するものです。

- ①公募締切 平成25年9月25日(水)
- ②事業概要 事業主体が(補助事業者)が認定支援機関と連携して、販路または販路開拓サービスを提供する事業
- ③補助金額および補助率 補助金上限額 2,500万円 下限 500万円 補助率 補助対象経費の1/2以内
- ④補助対象期間 交付決定日から平成26年2月末日まで

※詳しくは全国商工会連合会のホームページを参照ください。
<http://www.shokokai.or.jp/top/html/shinko/shinko-456.htm>